【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【公開番号】特開2013-45143(P2013-45143A)
【公開日】平成25年3月4日(2013.3.4)
【年通号数】公開・登録公報2013-011
【出願番号】特願2011-180413(P2011-180413)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/048　(2013.01)
Ｇ０６Ｆ　3/0481　(2013.01)
Ｇ０６Ｆ　3/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/048　６５４Ａ
Ｇ０６Ｆ　3/048　６５２Ａ
Ｇ０６Ｆ　3/048　６５７Ａ
Ｇ０６Ｆ　3/12　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成26年8月19日(2014.8.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記目的を達成するために、請求項１の情報処理装置は、操作画面を表示する表示部とハードキーとを備えた操作部を有する第１の画像処理装置及び第２の画像処理装置と通信することが可能な情報処理装置であって、前記第１の画像処理装置と通信する通信手段と、前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面に対応する第１の画面と前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２の画面とを表示する表示手段と、前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第１のハードキーの画像と前記第２の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２のハードキーの画像とを保持する保持手段と、前記通信手段を介して通信する前記第１の画像処理装置から受信した通信情報に基づいて、前記保持手段によって保持された複数のハードキーの画像の中から、前記第１画像処理装置が備えるハードキーに対応する前記第１のハードキーの画像を選択する選択手段と、前記選択手段により選択された前記第１のハードキーの画像を用いて前記第２の画面を表示させる表示制御手段と、を有することを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
操作画面を表示する表示部とハードキーとを備えた操作部を有する第１の画像処理装置及び第２の画像処理装置と通信することが可能な情報処理装置であって、
前記第１の画像処理装置と通信する通信手段と、
前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面に対応する第１の画面と前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２の画面とを表示する表示手段と

、
前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第１のハードキーの画像と前記第２の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２のハードキーの画像とを保持する保持手段と、
前記通信手段を介して通信する前記第１の画像処理装置から受信した通信情報に基づいて、前記保持手段によって保持された複数のハードキーの画像の中から、前記第１画像処理装置が備えるハードキーに対応する前記第１のハードキーの画像を選択する選択手段と、
前記選択手段により選択された前記第１のハードキーの画像を用いて前記第２の画面を表示させる表示制御手段と、
を有する情報処理装置。
【請求項２】
前記通信情報は、前記第１の画像処理装置の表示部に表示される操作画面及び前記第１の画像処理装置が備えるハードキーを特定するための情報を含む請求項１記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記通信情報は、前記第１の画像処理装置の表示部に表示される操作画面によって使用される色数の情報を含む請求項１又は２記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記通信情報は、前記第１の画像処理装置が備えるハードキーの種類を示す情報を含む請求項１から３のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記表示制御手段は、前記通信情報に基づいて、前記選択手段によって選択された前記第１のハードキーの画像を用いて、前記第１の画像処理装置の操作部におけるハードキーのレイアウトに対応するレイアウトで前記第２の画面を表示させる請求項１から４のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記ハードキーはテンキーを含む請求項１から５のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記通信手段は、ネットワークを介して通信を行う請求項１から６のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項８】
前記第１の画面は、前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面と同じレイアウトを有する請求項１から７のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項９】
前記表示手段によって表示された第１の画面上の操作に従って、前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面に対して同じ操作がされたものとして前記第１の画像処理装置を動作させ、
前記表示手段によって表示された第２の画面上の操作に従って、前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対して同じ操作がされたものとして前記第１の画像処理装置を動作させる制御手段を更に有する請求項１から８のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１０】
前記制御手段は、前記表示手段によって表示された第１の画面が操作されるのに従って、操作された当該第１の画面の座標情報を、前記第１の画像処理装置に通知し、前記座標情報に基づいて、前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面に対して同じ操作がされたものとして前記第１の画像処理装置を動作させる請求項９記載の情報処理装置。
【請求項１１】
前記通信手段は、ＶＮＣ（Ｖｅｒｔｕａｌ　Ｎｅｔｗｏｒｋ　Ｃｏｍｐｕｔｉｎｇ）を

使って通信を行う請求項１から１０のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１２】
前記第１、第２の画像処理装置は、デバイス、パーソナルコンピュータ、携帯情報端末の何れか一つである請求項１から１１のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１３】
操作画面を表示する表示部とハードキーとを備えた操作部を有する第１の画像処理装置及び第２の画像処理装置と通信することが可能な情報処理装置の制御方法であって、
前記第１の画像処理装置の表示部に表示されている操作画面に対応する第１の画面と前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２の画面とを表示する表示工程と、
前記第１の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第１のハードキーの画像と前記第２の画像処理装置が備えるハードキーに対応する第２のハードキーの画像とを保持する保持工程と、
前記第１の画像処理装置から受信した通信情報に基づいて、前記保持手段によって保持された複数のハードキーの画像の中から、前記第１画像処理装置が備えるハードキーに対応する前記第１のハードキーの画像を選択する選択工程と、
前記選択工程において選択された前記第１のハードキーの画像を用いて前記第２の画面を表示させる表示制御工程と、
を有する情報処理装置の制御方法。
【請求項１４】
クレーム１３記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。